

高知県漁海況速報

H14 - 41号

平成15年1月14日

(集計期間 平成15年1月7日~1月13日)

高知県水産試験場

海況

黒潮流路は、前週に引き続き九州東岸沖に小蛇行があり、都井岬南東沖~足摺岬南沖で大きく離岸した後、室戸岬沖~潮岬沖で接岸している。四国沖の黒潮流路は、足摺岬南沖で70マイル(前週より36マイル接岸)付近にあって「著しく離岸」、室戸岬南沖では19マイル(前週より9マイル離岸)付近にあって「接岸」している。

表面水温は、黒潮流域では20~21台で「やや高め」、土佐湾沿岸域では18~19台で「かなり高め」に推移している。黒牧12号(高知沖)、13号(足摺沖)の週平均水温は、それぞれ19.6、19.2。

漁況

サバ漁(立縄、多鈎釣) : 大正礁及び室戸岬周辺の立縄・多鈎釣は、甲浦へ58隻ゴマサバ7.2トン(1日1隻あたり124kg)、室戸へ167隻ゴマサバ3.6トン(同22kg)、加須郷へ86隻ゴマサバ3.3トン(同38kg)の水揚げ。足摺岬周辺の立縄漁は低調な漁模様で、清水へ212隻ゴマサバ4.8トン(同23kg)、ハカツオ0.9トン水揚げ。

カツオ・マグロ漁(曳縄、竿釣、延縄) : 土佐湾周辺の曳縄漁は、宇佐へ5隻ヒタ0.3トン、カツオ、ヨコ水揚げわずか(一部未集計)。加須郷へ1隻ヒタ水揚げわずか。甲浦では水揚げなし。足摺周辺の曳縄漁は、清水へ21隻ヨコ0.5トン(同24kg)、ヒタ0.4トン(同19kg)、カツオ水揚げわずか。

沿岸竿釣「魚」は、宇佐へ1隻カツオ、ヒタ、ヨコ水揚げわずか。

延縄漁は、甲浦へ7隻ヒナガ1,988本、メウチ・タリマ136本、キバダ・シビ18本、クロマグロ1本、カジキ類20本の水揚げ。

ウルメ漁(多鈎釣) : 土佐湾の多鈎釣は漁模様が上向き、宇佐へ188隻ウルメ7.1トン(同38kg、一部未集計)、マアジ0.1トン、マイワシ0.1トン、サバ水揚げわずか。

メジカ漁(曳縄) : 足摺周辺のメジカ漁は低調な漁模様で、下の加江へ7隻0.1トン(同14kg)の水揚げ。

シラス漁(パッチ網) : 土佐湾のシラス漁は、東部の安芸へ71統5.0トン(同70kg)、中部では低調な漁模様で、春野へ21統0.5トン(同24kg)、錦浦へ2統水揚げわずか。西部の田野浦では水揚げなし。

スルメイカ漁(夜釣) : 室戸岬東側漁場の夜釣「魚」は、前週並の漁模様で、甲浦へ8隻0.8トン(同100kg)の水揚げ。

大型定置網 : 芸東主要大敷(4組合集計)の総漁獲量は27.3トン。魚種別ではスルメイカ12.5トン、サバ9.0トン、メウチ0.3トン、メウロ0.1トン他の水揚げ。幡多主要大敷(2組合集計)の総漁獲量は11.9トン。魚種別ではスルメイカ5.2トン、サンマ1.4トン、マアジ1.0トン他の水揚げ。

まき網 : 宿毛湾周辺海域の中型まき網漁は、出漁船なし。

予想

海況 黒潮は、引き続き足摺岬南沖では「著しく離岸」、室戸岬南沖では「接岸」~「やや離岸」で推移しそう。

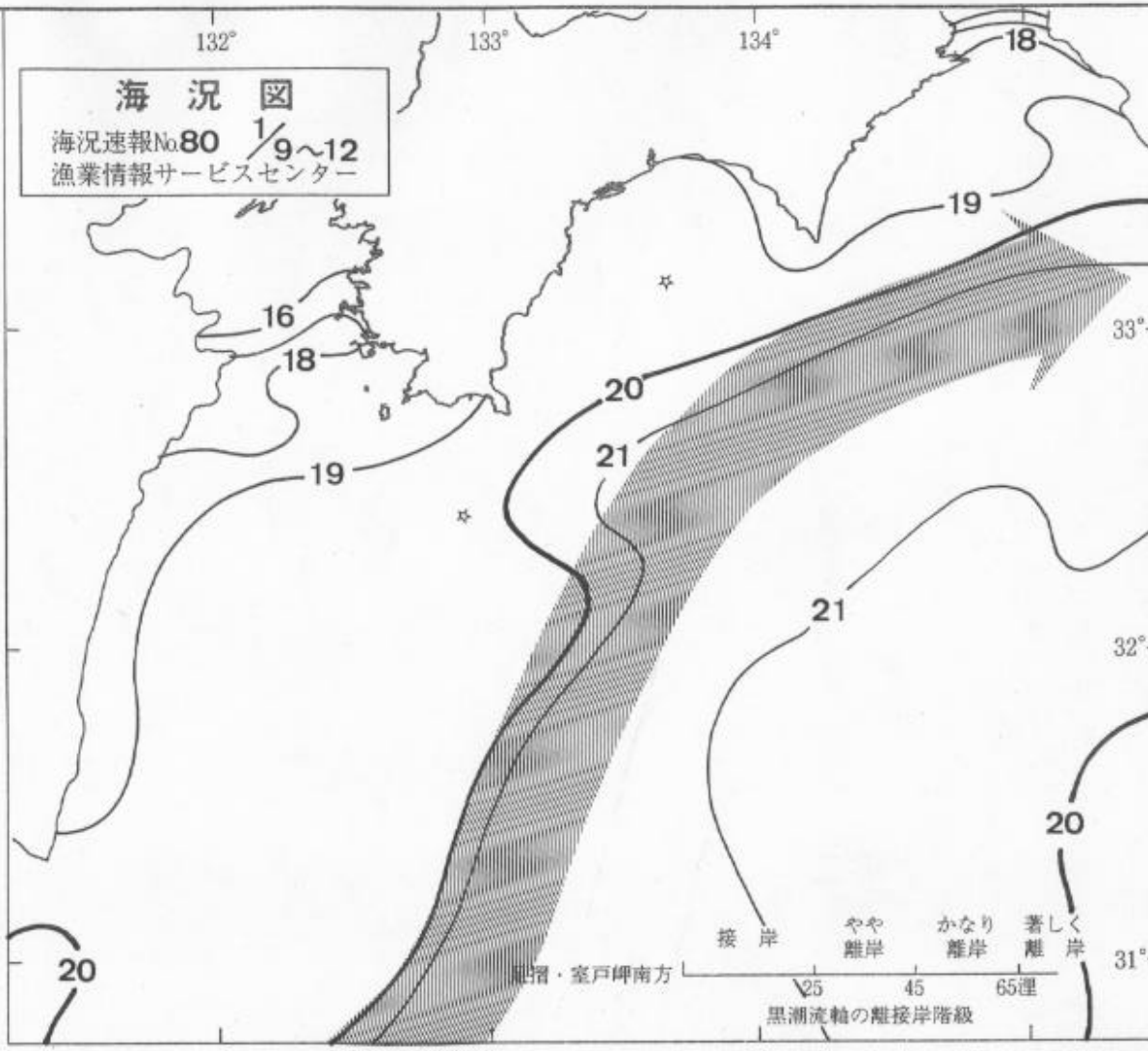
表面水温は、黒潮流域、土佐湾沿岸域ともに「やや高め」で推移しそう。

(平年値 黒潮流域 20 台前半、土佐湾沿岸域 17 台半ば)

【近県情報】

和歌山県(1月10日付)の曳縄で2.5トン(ヒナガ2.5トン、カツオ、ヒタわずか)、まき網で4.4トン(マルアジ0.7トン、マアジ0.7トン、キヒナゴ3.0トン他)、船曳網でシラス0.5トンが水揚げされた。
宮崎県(1月10日付)の曳縄で2.2トン(キバダ0.8トン、カツオ0.6トン、ヒナガ0.3トン、サワラ0.2トン他)、まき網で40.2トン(ウルメ16.5トン、サバ14.8トン、キヒナゴ5.7トン他)、船曳網でシラス0.3トンが水揚げされた。

海況図
 海況速報No.80 1/9~12
 漁業情報サービスセンター



沿岸定点平均
 表面水温
 (1月7日~1月13日)
 数字は七氏温度

平年差	前週差	平均値	
			柏島
0.4 低	0.1 高	16.4	足摺岬
1.1 低		15.5	清水
0.4 低		14.3	田野浦
0.7 高		15.1	浦ノ内
0.5 高		16.1	室戸岬
1.0 高	1.5 高	17.0	甲浦
0.3 高	0.2 低	19.6	黒牧12号
			黒牧10号
2.2 低	1.0 低	19.2	黒牧13号

